

中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律
第7条第1項に規定する説明書類

第1

内閣府令第6条第1項第1号に規定する金融円滑化法第4条及び第5条の規定に基づく措置の実施に関する方針の概要

金融円滑化法に基づく措置の実施に関する方針として、「地域金融円滑化のための基本方針」を定め、地域のお客様への安定した資金供給は、当金庫の最も重要な社会的使命であると認識しております。お客様からの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組んでおります。

また、複数の金融機関から借入を行っているお客様から貸付条件の変更等のお申込みがあった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要性が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客様の同意を得たうえで、これらの関係機関と緊密な連携を図りながら金融の円滑化に努めております。

第2

内閣府令第6条第1項第2号に規定する金融円滑化法第4条及び第5条の規定に基づく措置の状況を適切に把握するための体制の概要

金融円滑化管理に係る最高意思決定機関を理事会と定めております。

営業店においては、お客様から条件変更等の申込みを受けましたら、すべての案件についてお客様毎に「貸付条件の変更等管理シート」を作成し、店内において情報の共有化を図るとともに、実施状況を融資部へ報告しております。

融資部は、営業店からの報告を受け、適切な対応が行われているかを検証するとともに実施状況を集計し、金融円滑化管理責任者に報告しております。

金融円滑化管理責任者は、上記実施状況を常務会に報告し、金庫全体で把握する体制をとっております。

第3

内閣府令第6条第1項第3号に規定する金融円滑化法第4条及び第5条の規定に基づく措置に係る苦情相談を適切に行うための体制の概要

金融円滑化に関するお客様からの苦情相談の受付につきましては、営業店のみならず本部においても、業務部業務課に相談窓口を設置し、本部関係部署間並びに本部営業店間の連携を密にして迅速に対応しております。

第4

内閣府令第6条第1項第4号に規定する金融円滑化法第4条の規定に基づく措置をとった後において、当該措置に係る中小企業者の事業についての改善又は再生のための支援を適切に行うための体制の概要

条件変更等を実行したお客様に対して、経営改善計画の進捗状況等経営状況を継続的に把握していく体制をとっております。

第5・第6

金融円滑化法第4条及び第5条に基づく措置の実施状況

